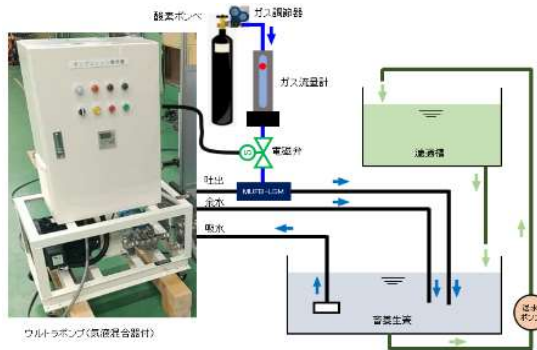


テーマ：畜養いけすのウルトラファインバブル化による畜養歩留まりの改善



設置現場の畜養いけす



ウルトラファインバブル水の供給イメージ



【 社会的な課題 】

全国各地にある漁港で、水揚げされた魚介類を市場に出すまでの間、活きたまま保管しておく畜養いけすを設ける場合がある。この畜養いけすに入れる魚介の種類は地域によって様々ではあるが、保管中に酸欠などが原因で起こる斃死により価値が下がったり廃棄処理される物が一定数有り、歩留まりの改善が潜在的な課題として存在している。

【 取組み内容 】

酸素ウルトラファインバブル発生装置を用いて畜養いけす内の海水にウルトラファインバブルを発生させ、海水中の溶存酸素濃度が一定に保たれるようにした。引き渡しまでの間の生存率を観測し、その効果を確認した。

【 ファインバブルの作用・原理 】

ウルトラファインバブル発生時に外部より酸素ガスを混入させ、効率よく溶存酸素濃度の高い海水を作りいけす内を循環させることにより水量の多い畜養いけす内の溶存酸素濃度を一定に維持することができた。

【 使用機器 】

ウルトラファインバブル水を17L/min生成可能なモータ駆動型の生成器。
ウルトラファインバブル発生部に外気吸入口を設け、酸素ポンプより酸素を供給することで海水に効率よく酸素を溶解させることができる。

【 各種効果 】

斃死率の低減による歩留まりの向上

■歩留まり約5%向上

■生体のコンディションを良好にし、市場評価と販売価格、ブランド価値の向上に寄与できた。